

OKINAWA URASOE CITY

新しいビジョンへ。アジアの玄関口、沖縄県浦添市から

浦添市・企業誘致ガイド

THE **GATEWAY TO EASTASIA, JAPAN**



浦添市

アジアが「今、熱い」。ビジネスの可能性 20億人の巨大マーケットへ

21世紀の万国津梁を目指して 沖縄が日本とアジアをつなぐ架け橋になる

古くから、沖縄はアジア諸国を相手に交易中継貿易を行い、万国の津梁（世界の架け橋）としての役割を担い、繁栄してきました。そして、アジアの経済発展にともない、沖縄の地理的優位性が再び注目されています。

沖縄県では舞台を海から空へ広げて東アジアの中心に位置するという地理的優位性を活かし、沖縄のみならず日本全体とアジアの発展に貢献する「21世紀の万国津梁」をめざしています。



P.02-03

浦添市長あいさつ
浦添市のマーケット環境

P.04-05-06-07

浦添市のポテンシャル

西海岸開発事業・米軍基地牧港補給地区（キャンプキンザー返還計画）
臨港道路・ゆいレール延長計画

P.08-09

浦添市の創業支援制度とサポート体制
国・県の税制優遇制度

P.10-11

人材、雇用環境・JICA沖縄国際センター
ライフ環境

各地域へのフライト所要時間

東京・羽田→沖縄	約2時間45分
大阪・関空→沖縄	約2時間15分
福岡→沖縄	約1時間45分
沖縄→台北	約1時間30分
沖縄→香港	約2時間50分
沖縄→上海	約2時間

※フライト所要時間は機種・天候・出発日などにより異なります。

※注・1/ 沖縄県からのおおよその半径距離



国際通り

が広がる

沖縄県西海岸エリアは日本で唯一の国際物流特区に指定。



[那覇市・浦添市・豊見城市・宜野湾市・糸満市の全域・うるま市中城湾港新港地区]
日本で唯一の国際物流特区（国際物流拠点産業集積地域）。浦添市は国際物流特区の指定により沖縄の経済・産業・貿易の中心拠点として臨空・臨海型産業の集積に適しています。
また、浦添市は情報通信産業特別地区にも指定されています。

迅速な輸送が可能な沖縄国際物流ハブの強み

那覇空港

24 時間運用可・24 時間通関体制
豊富な国内線・国際線ネットワークを活用し、これからのビジネスの輸送ニーズに的確に対応。
那覇空港を基点に日本とアジアの主要都市を結ぶ。

那覇空港を基点に日本とアジアの主要市場を結ぶ貨物専用機（B767F）が週6便、国内4空港、海外8空港に就航しています。那覇空港、羽田空港の国内線旅客便ネットワーク利用で国内各地の空港と接続。また国内外の主要空港との接続により、北米や欧州向けの貨物もスピーディーに輸送することが可能です。

■深夜出発・翌朝到着の高速物流を実現

24時間運用の沖縄国際物流ハブ経由で「高速物流」を実現。日本を含むアジア主要都市を深夜に出発、目的地には翌早朝に到着します。

成田、関西、羽田に次ぐ **国内国際貨物取扱量 第4位**

那覇港

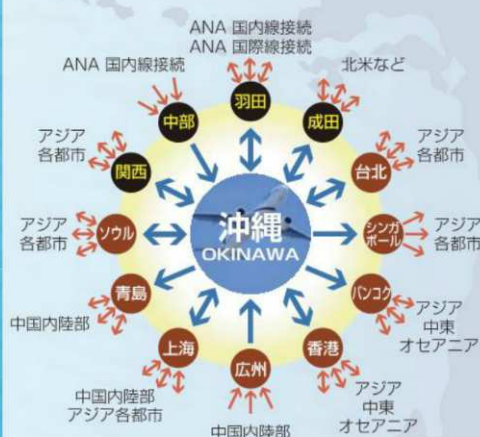
■国際コンテナターミナル隣接の総合物流センターの整備計画

那覇港国際コンテナターミナルは、那覇空港まで車で約10分と好位置にあり、海上輸送・航空輸送を組み合わせた物流モデルに最適な場所といえます。

ターミナルの隣接地には、大型・高機能な総合物流センターの整備が計画され、本格的な臨海型物流産業の形成をめざしています。

！ 詳細は
国際物流拠点産業集積地域の詳細は
[沖縄県商工労働部企業立地推進課]
TEL：098-866-2770

東京・羽田
まで飛行機で
約2時間
45分



1年を通じて暮らしやすい亜熱帯気候

沖縄県の概要

- 面 積 約 2,276 km² (全国 44 位) [沖縄本島の 18.3% が米軍基地]
- 地 勢 160 島 (有人島は 49)、東西約 1,000 km 南北約 400 km と広大な県域を持つ
- 人 口 約 142 万人 (平成 25 年) [沖縄本島中南部地域 (470 km²: 20%) に人口の約 80% が集中]



国内はもちろん、アジアからの観光客数も年々増加

近年アジア各国からの観光客が増加している沖縄。航空路線拡充やクルーズ船寄港の増加など、アジアとの距離が一層近くなっています。

約 776 万人 (平成 27 年)

※参考資料：沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策課 平成 28 年 1 月発表

沖縄県
平均気温
23℃

沖縄県出生率
1.94人
年少人口割合
17.6%
全国1位

沖縄県
経済成長率予測
1.07%
全国1位
平成 19 年～平成 32 年
実質平均成長率予測
[日本経済成長センター]

浦添「力」は、成長推進「力」

The City of URASOE POWER

東アジアの玄関、沖縄県浦添市は

好立地・好アクセス・好環境



浦添市長
松本 哲治
TETSUJI MATSUMOTO

私たち沖縄県浦添市は、豊かな太陽の恵みを受けた「太陽（ティータ）のまち」。今後、本県において、浦添市の成長力がますます期待される、企業進出には有望な市です。地理的には、アジア市場への近接性があり、良質な人材で若い労働力があります。国自治体の助成メリット、関連業種企業への近接性など、中長期的には成長ポテンシャルが高い市として期待されています。

今後の御社の新しい事業展開ステージに向けて、皆さんの成長のお手伝いをしたい、と浦添市は考えております。経営者の皆さま、ぜひ沖縄県にお越しいただき、浦添市の立地環境をその目で確かめ、肌で感じてください。浦添市で事業を展開されることにより、御社のさらなる飛躍とますますのご発展をお祈りします。

皆さまのご来県、浦添市への進出を心から歓迎し、お待ちしております。



■てだこ(太陽の子)の都市(まち)・浦添

「てだこ」とは、英祖王の神号「英祖日子（えそのてだこ）」にちなんだものです。英祖王はかつて牧港という天然の良港を拠点に、海外との貿易を通じ、いち早く新しい文化を取り入れ、国を開き、治め、栄えたことから「国王の生まれ出る国」とうたわれるほどに浦添の名を高めた人物です。私たちは、英祖王の優れた実績を学ぶとともに、すべての市民の幸せを願い、永年なる発展力を保持していきたいと願います。

浦添市の概要

※平成27年12月末現在

■面積 19.48km²
■世帯数 47,575

浦添市人口
114,165人

平均年齢
39.69 歳
男・38.55歳
女・40.77歳

生産年齢
人口
73,779人

浦添市は若い活気のある街です

真ん中がおいしい。

近距離に
118万人が
集中する
マーケット
環境

沖縄全人口の約 **4/5** 118万人が集中する
1,438,472人
中南部エリアのほぼ真ん中に位置する浦添市

浦添市は人口、商業施設が集積する沖縄本島中南部のほぼ真ん中に位置する好立地。那覇港・那覇空港へも一直線で約20分。ビジネスにとって大事な時間のロスも最小限に抑えられ、効率的に動けます。

253,427人

1,185,045人

※●印の市町村合計

※注1

沖縄自動車道西原ICも至近。

若者に人気の「北谷アメリカンビレッジ」へも車で約15分。

浦添市内東部には、本島を縦断する沖縄自動車道「西原IC」があり、南北への移動もスムーズ。交通アクセスが良いのはもちろん、外資系ホテルやファッション、娯楽性の高いショップが並ぶ新しい街「北谷アメリカンビレッジ」も近く、ビジネスチャンスの可能性が期待できます。

浦添市から那覇空港まで約 **20** 分



浦添市は未来へ

「優良」

可能性も

HUGE

【HUGE= 巨大な・莫大な・大きいの意。】

その意味が表すように浦添市は県都隣接であり、様々な可能性を秘めています。

この4つの大きなポテンシャルはきっとビジネス成長に結びつくはずです。

Four potential



ポテンシャル

①

西海岸開発事業

(進行中)

ポテンシャル

②

臨港道路
浦添線

(事業中)

ポテンシャル

③

ゆいレール延長

2019年開通
(予定)

ポテンシャル

④

米軍基地牧港補給地区
(キャンプキンザー)

返還、跡地利用
2025年又はそれ以降

熱視線の浦添市西海岸エリア

広大な面積には「新ビジネス」チャンスが広がってます。

浦添市は沖縄本島の中部の中心に位置し、マーケット・交通アクセスに恵まれた環境を誇ります。国外へ目を向けると至近な東アジアの玄関口として注目されています。その浦添市は大きな可能性を秘めています。そのポテンシャルの理由とは①西海岸開発事業②臨港道路(浦添線) 開通③モノレール延長④273haと広大な敷地の米軍

基地牧港補給地区(キャンプキンザー) 返還による跡地利用です。現在進行形の計画は、それぞれの段階において都市機能とビジネスそしてリゾートが高次元での融合を目指したものととなります。日本国内はもとより、経済成長著しいアジア各国との「モノ・ヒト」との交流。その架け橋としてのポテンシャルが浦添市にはあります。

浦添市には大きな4つの伸びる可能性 西海岸開発事業・ゆいレール始動してます。



※この計画図は2015年12月現在の計画予定であり、確定するものではありません。

次々と新しくなる「浦添市」。ゆいレール 延長により東部エリアも活気づきます。

近未来延長されるゆいレールは、浦添市に新しい3つの駅（経塚駅・浦添前田駅・てだこ浦西駅）が誕生します。ゆいレールが開通することで沿線の利便性が更に向上し、街づくりが推進されることが期待されます。また、新ビジネスチャンスとして有力視されており、新しい3つのビジネス発信地へと躍進が期待されます。



工事風景（経塚駅付近）

那覇空港へもゆいレール一本で。ストレス無しの アクセスが可能に。

ゆいレール延長により、交通渋滞に巻き込まれることなく正確な移動が見込めます。



那覇空港

てだこ浦西駅は沖縄本島を南北に結ぶ沖縄自動車道と連結。浦添市を中心に本島の南北への流通や移動が一層便利になります。

てだこ浦西駅近郊に沖縄自動車道の新たなインターチェンジを新設。大型駐車場等も整備し沖縄自動車道からゆいレールへのスムーズな連結を図ります。



イメージ写真

があります。

西海岸開発エリア



西洲 商業団地

浦添市には、卸売業が集中する「西洲（いりじま）」商業団地があります。ロジスティックスの便利さを有効利用。販路拡大拠点として最適です。隣に那覇港、そして那覇空港があり立地・交通アクセスともに優れています。



浦添市では下記以外にも
様々な職種の企業様を
お待ちしております。

少人数のIT、デザイン関係の職種からコール
センター、物流・製造業などの支店・販社・
営業所など浦添市から新たな一歩を！

アニメーション
制作

ゲームソフト
開発

家具
デザイン

コール
センター

建築設計

語学教室

貿易業

精密機器
製造

WEB 制作

観光関連業

食品加工業

不動産

流通業

アパレル

ホテル業

リゾート
ウェディング

介護・
福祉関係

医療関連
開発

各種コンサル
ティング

飲食店





沖縄県には 100近くの 税制の支援制度があります

沖縄に立地し事業展開を行う企業は、国や県によるさまざまな支援制度が適用されます。

企業進出を強力にバックアップ

各種補助金、助成金などの支援制度が豊富

国際物流特区としての優遇措置以外にも、企業活動をバックアップします

雇用に対する助成

① 沖縄若年者雇用促進奨励金

！制度の
詳細は

沖縄助成金センター ☎098-868-1606

沖縄県において、事業所の設置・整備を行い（その費用の額が 300 万以上に限る。）、それに伴い沖縄県に居住する 35 歳未満の若年求職者を 3 人以上雇入れ、その定着を図る事業主に対し、支給した賃金の一部を助成します。上記要件を満たした事業者は、完了届けの提出前に新規学卒者を雇入れた場合、その新規学卒者も 1 年のみ支給対象となります。

- (1) 支給額：厚生労働大臣の定める方法により算出した額の 1/4（中小企業事業主については 1/3）を助成
- (2) 助成期間：1 年間（ただし、労働者の定着状況が良好な事業者に対しては 2 年間
- (3) 支給限度額：1 人につき年間 120 万円

助成期間最大
2 年間

② 地域雇用開発奨励金

雇用開発促進地域または過疎等雇用改善地域に事業所の設置・整備を行い、ハローワーク等の紹介により、沖縄県内に居住する求職者を 3 人以上雇い入れる事業主に対して、雇い入れた対象労働者の数及び設置・整備に要した費用に応じて助成します。

- (1) 支給額：(50 万円～800 万円) / 年
- (2) 助成期間：最大 3 年間（1 年ごと最大 3 回まで支給）※創業の場合は、1 回目の支給に限り、雇い入れ人数が 2 名でも可

最大 / 年
800 万円

① 投下固定資産取得費補助金

！制度の
詳細は

沖縄県商工労働部 企業立地推進課 ☎098-866-2770

工場・倉庫等を建設し、操業するために取得した投下固定資産の経費等に対する助成を行います。

- 助成額 最大 10 億円。土地・建物等の経費の最大 10%、新規雇用者数に対し 40 万円 / 人
- 対象経費 土地、建物及びその附属施設、構築物、機械及び装置
- 助成要件 新規雇用 20 人以上、5,000 m²以上の用地の取得（賃貸）
- 対象業種 製造業等、先端技術型製造業、情報通信産業等、国際航空運送事業等 ※業種により助成要件が異なります。

最大
10 億円

② 国際物流拠点産業集積支援補助金

国際物流拠点産業集積地域において、新たに国際物流拠点産業（製造業、特定の機械等修理業などの 9 業種）等を実施する企業の初期投資負担について助成します。

- 助成額 最大 1 億円。
- 対象経費 設備投資

最大
1 億円

浦添市は「情報通信産業特別地区特区」 「国際物流特区」

税制を含め各種の優遇支援措置が設けられています。中でも国税優遇措置は日本でも極めて特例的で所得の 40% を法人税の課税所得から控除。他にも地方税の優遇措置、雇用・投資への助成金、賃貸工場やインキュベーション施設の優遇利用などがあります。

！制度の
詳細は

沖縄県商工労働部産業政策課 ☎098-866-2330

最長で新設以降 10 年間
**法人税課税所得
40% 控除**

その他、国税・関税・地方税等の優遇制度はいろいろあります。沖縄県ホームページ等をご参照ください。

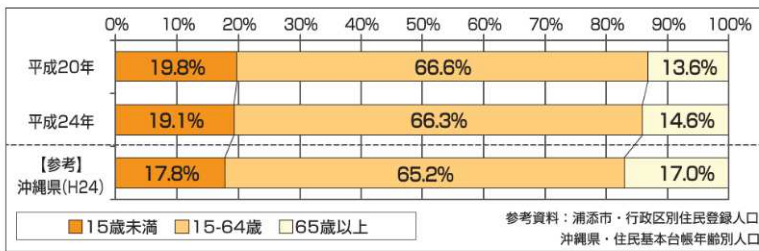
雇用 労働力

若いチカラがみなぎる浦添市

浦添市は全国的にも市民の平均年齢が若く、活気のある街です。就労人口も全体の 65% 前後を推移し、労働力にも恵まれています。また、ショッピング施設や医療施設などの生活環境も整っており、人気の街です。



沖縄県内
3番目に
若い街、浦添市



沖縄県は 労働力も有り!

国の人口推移によれば、2030年時点で2010年と比べて人口が増加しているのは**沖縄県**だけです。

安定した企業活動を行う上で「ヒト」の確保は非常に重要な要素ですが、中長期的視点からも安定した労働力を確保できる事は魅力的です。

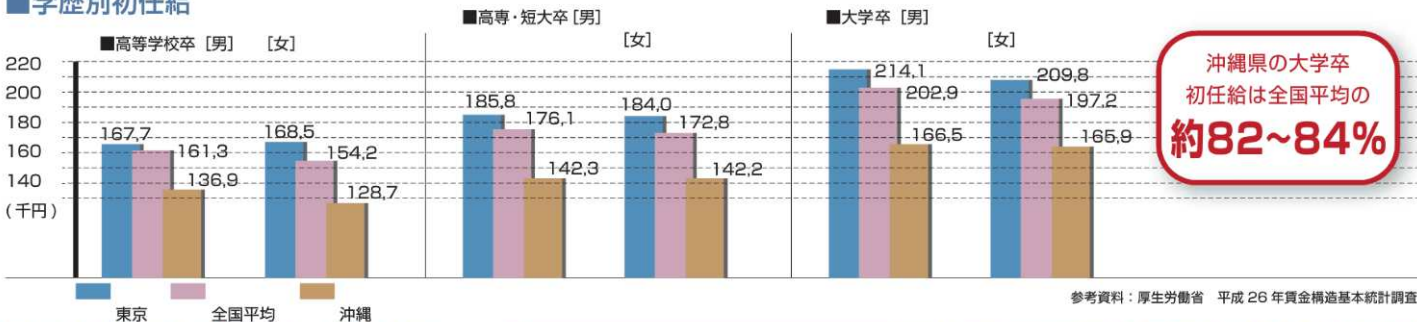


■新規学卒者の就職状況

区分	高等学校	専修等	短期大学	大学
卒業生数	15,804	4,074	599	4,056
就職内定者	1,530	2,631	288	1,238
県内	898	2,113	214	892
県外	632	518	74	346

平成25年2月末現在

■学歴別初任給



沖縄県の大学卒
初任給は全国平均の
約82~84%

■消費者物価地域差指数 (総合指数)

生活に欠かせない住居、食料や水道・光熱費等沖縄県は東京都に比べ約93%! 生活しやすい環境と言えます。

沖縄県は物価が安い
生活にも余裕が生まれる
東京都の約93%

参考資料：総務省統計局 平成27年1月 小売物価統計調査 (構造編)

特化した専門教育で質の高い人材を輩出してます

■沖縄科学技術大学院大学

沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-1

沖縄科学技術大学院大学は、国際的に卓越した科学技術に関する教育及び研究を実施。企業との共同研究・開発も含め、世界の科学技術の向上に寄与することも目的としています。



■沖縄工業高等専門学校

沖縄県名護市字辺野古905番地

機械システム工学科、情報通信システム工学科、メディア情報工学科、生物資源工学科の本科4学科などの専門教育を行う。また、平成27年度より国立高専初となる「航空技術者プログラム」も開設。専門知識の高い教育をおこなっています。

JICA 沖縄国際センター（浦添市在）による ODA を活用した中小企業海外展開支援

ODA を活用した国内企業の海外展開支援で、これまでに沖縄県内の18 の企業と1 団体が採択されています。

国際協力機構（JICA）は、沖縄国際センターを含む国内15 か所、海外約100 か所の拠点を有し、現在150 以上の国・地域で ODA 事業を展開しています。ODA 事業を通じて蓄積した海外の現地情報や豊富なネットワークを生かし、JICA は開発途上国への海外展開をご検討される企業の皆様に支援します。



JICA 沖縄国際センター
民間連携担当 ☎(098)876-6000

JICA × 中小企業の海外展開



現地で情報収集や
調査をしたい

- ・基礎調査
- ・案件化調査
- ・協力準備調査
(BOP ビジネス
連携促進)



海外展開に向けて
社員を採用・育成したい

- ・民間連携
ボランティア制度
- ・PARTNER
- ・日本センター



現地で自社の製品や
技術を普及したい

- ・普及・実証事業
- ・開発途上国の社会・
経済開発のための
民間技術普及促進
事業



その他

- ・草の根技術協力
事業
- ・貿易・投資促進
政策アドバイザー



Living environment



医・食・住・遊
ビジネスを支える好環境浦添市

豊かな自然に囲まれた沖縄。1 年を通して暮らしやすい気候はリゾートだけではない快適な暮らしが待っています。浦添市は、暮らしやすさでも位置的な優位性を持ち、リゾート地ならではの快適性と、都市ならではの利便性が融合した好環境といえます。

■子育ても医療も好環境



浦添総合病院

浦添市では、各種子育て支援も充実しています。保育所の定員を増やし、預かり保育の充実を図るなど保育環境をより良く整備し、子育てで大きくなりがちな医療費負担の軽減のため、中学校終了前までのお子様の助成なども行っています。

■長寿を支える食文化

琉球と呼ばれた時代から、中国や東南アジア、朝鮮、日本と行き来していた沖縄では、食文化の面でもそれらの国々から影響を受け、独自の発展を遂げてきました。沖縄に伝わる料理は琉球料理と呼ばれ、生活の知恵を生かし、無駄を省き、値段や栄養も、バランスよく整えられたものとして独自に進化してきました。



OFF のリフレッシュに 沖縄ならではのリゾートライフを

沖縄県には様々なリゾート施設があります。浦添市からは、そのほとんどが日帰りで満喫できる距離にあります。日本を代表するリゾート地で働きながら、オフの日には快適で充実したリゾートライフを送る。沖縄ならではの生活スタイルといえるでしょう。



年中プレイできる、GOLF 天国沖縄



沖縄といえば、日本有数のゴルフパラダイス。とりわけロケーションの素晴らしさは特筆ものです。コースを彩る、色鮮やかな南国の草花。眼下に広がる、目の覚めるようなエメラルドグリーンの海…ほかでは味わえない贅沢なゴルフライフが楽しめます。

貴社の未来へ
「浦添力」でバックアップいたします。



浦添市役所 市民部 商工産業課

(平成28年4月より経済観光局 産業振興課)

〒901-2501 沖縄県浦添市安波茶1丁目1-1

Tel.098-876-1234 Fax.098-876-9467

<http://www.city.urasoe.lg.jp>

浦添市商工産業課

検索